

情報公開文書

本研究は、京都大学医生物学研究所医の倫理委員会の承認を受け、京都大学医生物学研究所長の許可を受けて実施しています。また、共同研究機関においても研究機関長の許可を受けて実施されています。

ご自身の試料・情報を本研究に利用してほしいとお考えの方は、以下の連絡窓口までその旨お申し出ください。研究への利用を拒否されても不利益を被ることはありません。

1. 研究課題番号	1 0 0
2. 研究課題名	皮膚深部に着目した新規老化メカニズムの解明
3. 研究責任（代表）者	所属：京都大学医生物学研究所組織恒常性システム分野 職名：助教 氏名：一條遼
4. 共同研究機関の 名称及び研究責任者	機関名：北海道大学病院皮膚科 職名：准教授 氏名：夏賀健 機関名：兵庫医科大学病院皮膚科 職名：講師 氏名：村田光麻
5. 研究期間	許可日～ 終了：令和 9 年 3 月 31 日
6. 研究の目的・意義	皮膚筋膜は、その機能が未解明の組織です。本研究では筋膜に着目することで新たな皮膚老化メカニズムを解明します。新規の組織加齢メカニズムを明らかにすることでアンチエイジングドラッグの開発に繋がります。
7. 研究の方法	皮膚筋膜の加齢による変化をマウスで確認したため、それをヒト皮膚組織で免疫染色により検証します。
8. 研究で利用する 試料・情報の項目	試料：皮膚組織 情報：病名、年齢、性別
9. 試料・情報の 取得方法	・令和 2 年 3 月～令和 6 年 6 月に、北海道大学病院皮膚科における診療過程で、研究計画「診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」への組織・情報の提供について同意取得の上、提供されました。 ・平成 27 年 9 月～令和 6 年 6 月に、北海道大学病院皮膚科における診療過程で、研究計画「皮膚悪性腫瘍における遺伝子検索」への組織・情報の提供について同意取得の上、提供されました。

	・平成13年4月～平成27年9月に、北海道大学病院皮膚科における診療過程で、「病理生検および手術承諾書」により組織の研究使用を承諾され、また、当該組織の研究計画「皮膚悪性腫瘍における遺伝子検索」への使用について情報公開及び拒否の機会が提供された上で提供されました。 ・平成16年8月～令和6年12月に、兵庫医科大学病院皮膚科における診療過程で、「皮膚疾患の免疫学的病態解析」への組織・情報の提供について同意取得の上、提供されました。
10. 試料・情報の利用目的・利用方法	切片化された皮膚組織を免疫染色します
11. 試料・情報の提供先の機関に関する情報	該当なし 機関名： 機関長名： 研究責任者： 提供する試料： 提供する情報： 試料・情報の管理責任者： ※共同研究機関も含めて、研究機関毎に記載して下さい。
12. 外国に提供する場合の個人情報保護に関する情報	外国への提供の有無：☐有 / ☒無 ※有の場合は以下も記載して下さい。 国名： 当該外国の個人情報保護制度： 提供先が講ずる個人情報保護に関する措置：
13. 試料・情報の提供方法	常温輸送
14. 試料・情報の提供開始予定日	許可日
15. その他	<個人情報の取り扱いについて> 研究の実施にあたっては、試料・情報から、個人を特定できる情報は削除し、代わりに研究用の番号等に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や論文等で発表する場合にも、個人を特定できないようにして公表します。 <研究計画書等の入手又は閲覧> 研究の対象者に該当する方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の方は以下の<研究に関する連絡窓口>までその旨お申し出ください。 <利益相反の管理について>

	本研究は、公的研究費である科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業「さがけ」により実施します。また、本研究は、特定の企業からの資金提供を受けていません。本研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学利益相反審査委員会」において適切に審査しています。
16. 連絡窓口	<研究に関する連絡窓口> 研究室：京都大学医生物学研究所組織恒常性システム分野 担当者：一條遼 連絡先：richijo@infront.kyoto-u.ac.jp <京都大学医生物学研究所の連絡窓口> 担当掛：京都大学医生物学研究所総務掛 連絡先：(Tel) 075-751-3802 (E-mail) 330soumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp